## 鳴門市特別名誉市民

## 第一号 ウルリヒ・メドケ 氏



ウルリヒ・メドケ氏は、1991年に鳴門市の姉妹都市ドイツ・ハンザ都市リューネブルク 市の市長に就任して以来、毎年交互に派遣している姉妹都市親善使節団の団長として幾度 も来鳴されているとともに、本市からの使節団の受け入れに尽力されています。

就任当初から、未来を担う子どもたちの国際理解を深める事業に取り組まれ、小中学生を対象とした「小さな親善使節団」の相互派遣を実施したり、2000年に開催したハノーバー万博へ本市の中高生を招待したりしています。近年では、青少年による親善使節団の相互派遣において若い世代の交流機会を創出するなど、今日に至るまで27年間の長きにわたって、両市の姉妹都市交流の活性化と発展向上に貢献されました。

また、メドケ氏は鳴門市市制施行50周年記念式典や「第九」アジア初演100周年記念式 典といった、本市の節目を記念する大切な式典の開催時にもお祝いのため来鳴されてお り、常に本市への親愛をもって、両市の良好な関係を築かれました。

さらに、国際的な文化遺産登録活動や慈善活動にも積極的に取り組まれ、板東俘虜収容所に関する資料のユネスコ「世界の記憶」への日独共同申請に向けて参加されるとともに、東日本大震災の際には被災地への募金活動を実施されるなど、両市のみならず、日独友好に尽力された氏の功労は特に顕著と言えます。

## ウルリヒ・メドケ氏の略歴

1950年6月11日 フィーネンブルク・アム・ハルツ市に生まれる

1966年4月1日 電気配線工の見習修行をする

(~1969年9月30日)

1970年1月5日 リューネブルク市に在住し、連邦国防軍の短期志願兵となる

 $(\sim 1982$ 年12月31日)

1980年4月1日 行政職業高等専門学校(ハンブルク連邦国防軍専門学校)で就学

(~1982年7月31日)

1981年11月1日 ハンザ都市リューネブルク市議会議員に就任

(~現在)

1982年8月1日 ハノーバー行政専門大学で就学

行政経営ディプローム学位を取得(~1985年7月31日)

1985年8月1日 上級公務員としてリューネブルク郡に勤務

(~1996年11月30日)

1991年11月1日 リューネブルク市長(名誉職)に就任

(~1996年11月30日)

1996年12月1日 リューネブルク市長に就任

(~現在)

2000年9月4日 ニーダーザクセン州功労十字小綬章を受章

2004年10月10日 鳴門市より姉妹都市功労賞を受賞

2005年5月 ドイツ及びフランスの独仏協会連合会より名誉賞を受賞

2006年2月 タルトゥ市勲章 (エストニア) を受章

2006年2月22日 テッラ・マリアナ十字勲章3等(エストニアの勲章)を受章

2014年10月19日 鳴門市より姉妹都市特別功労賞を受賞

2018年9月29日 鳴門市特別名誉市民の称号が贈られる